市広報『とまこまい』
（毎月1日・15日発行）　昭和28年6月10日
定価　一部　5円　第三種郵便物認可　（第187号）

とまこまい

苫小牧市役所
編集発行人　新岡正敏
印刷所　苫小牧民報社

苫小牧図書館
受
33.5.19
付

投票はこうして

國民審査投票も

総選挙近ずく

いよいよ投票日が近ずいてきました五月二十二日には一人残らず投票しよい政治をしてくれると信頼のできる人に一票を投じましょう。投票にあたつて有権者が注意しなければならない点は、次のとおりである。

❶投票時間
午前七時から、午後六時まで

❷入場券
投票所へ行くときは、入場券を忘れずに持つて行くこと。紛失した場合は、入場券がなくても投票はできるが、投票日前に選挙管理委員会事務局から再交付を受けましょう

❸投票用紙
投票用紙は衆議院議員選挙は「黒刷り」国民審査は「赤刷り」で、しかも国民審査の投票用紙には審査される裁判官五人の氏名が印刷されております。投票用紙を間違えると折角投票しても無効です。

❹投票の書き方
字体は漢字でも、ひらがな、カタカナ、ローマ字でもよいが、どの候補者の氏名を書いたのか分るように、ハツキリ書くこと。
国民審査の投票は、五人の裁判官の氏名が印刷してあつて各裁判官氏名の上部に「×を書く欄」があるから
▽やめさせようとする裁判官については、その裁判官氏名の上部の空欄に×を書く
▽やめさせなくてよい裁判官については、なにも書かずに投票して下さい。

❺無効になる投票
▽衆議院議員
❶候補者の氏名を二人以上書いたもの
❷みづから書かずに「ハン」や紙型を使つたもの
❸投票用紙の中へ、あらかじめ他の紙に書いたのを、はさんであるもの
❹候補者の氏名のほか、マルテン、線などの雑事を書いたもの
❺投票用紙に穴をあけたもの
❻国民審査の投票用紙に書いたもの
▽国民審査
❶×を、みづから書かずに「ハン」や型紙を使つて書いたもの
❷×のほか、マル、テン、線などの雑事を書いたもの
❸投票用紙に穴をあけたもの
❹×を欄内に正しく書かないため、どの裁判官に×を書いたか分らないもの

❻用紙の引換え
候補者の氏名を書き違えたり投票用紙を破つたりしたときは、新しい用紙と引換えて投票すること。破れたままの用紙や、候補者の氏名を二人書いて一方を削したような投票は無効になることがあります

❼代理投票
字を書くことができない人には、代理投票をしてあげますしても、アナタが誰に投票したかという秘密は守られます。誰に書いたか分らないため無効になる投票が、いつの選挙でもありますが、代理投票を申し出て下さい。心配なく代理投票を下さい。

原動機付自転車の異動は必ず申告を

原動機付自転車を所有している人で、すでに譲渡し、又は廃車したとき、その他住所の変更等をしている場合は、直ちに異動申告をして下さい。
申告は「ハン」を持つて税務課へお出で下さい。なお、徴税令書は、法の改正により、六月に発付の予定ですが、その際お互に迷惑のかからないよう早目に申告を済ませて下さい。

保険税令書発付 納期は5月31日

三十三年度保険税一期令書をただいま連絡員を通じて配付中ですが、この納期は五月三十一日ですから、必ず納期内に納入されるようお願いします。

被保険者の異動は十日以内に届出を

国保の被保険者中に転出、入出生、死亡等の異動があつたときは、助産費、葬祭費や保険税に影響がありますから、受診証と印鑑を持参の上十日以内に市保健課へ届け出て下さい。
なお納期が過ぎますと延滞金がかかります。

納期が過ぎました 早く納めて下さい

昭和三十三年度一期分の固定資産税と都市計画税の納期が過ぎました。未納者は、すぐに納めて下さい。

国保新加入者へ 受診証を交付

新加入許可通知済の該当者で受診証を未受領の被保健者は至急保健課へお出で下さい。

ごみ箱をあつせん 申込は25日まで

最も安価で、丈夫な家庭用小型ごみ箱を次によりあつせんいたします。ご希望の方は市保健衛生係まで期限内に申し込んで下さい。
なお見本は市役所(正面玄関)にありますからご覧下さい
▽規格　幅二尺、高さ二尺五寸
▽価格　一、七〇〇円程度
▽申込期限　五月二十五日
尚今回あつせん分及各自が独自で新たに作る分についても必ず係まで申込の上補助の手続きを行つて下さい。

統計図表コンクール作品五月末まで

本紙五月一日号の記事中「第六回統計図表全国、全道コンクール」について、第二部、第三部の課題が同じものになつており、誤りではないかと投書により指示された方がありましたが、これは、第二部第三部ともにその課題は「北海道または苫小牧市の長所または短所を示す統計図表」と共通になつておりますから御留意の上、締切日の五月末日までに多数応募されるようおすすめいたします。なおくわしいことは市役所総務課にお問合せ下さい。

日高線のバス運行 十五日から増設

市交通課では五月十五日から日高線に次のようにバスの運行を一往復増設することになりましたのでご利用さい。
苫小牧駅前発一六時　勇払駅前着一六時三〇分
勇払駅前発一六時三五分　苫小牧駅前着一七時〇五分

優秀な発明考案に 試験補助金交付

発明考案にかかる特許権の所有者、その他の者で、その発明考案の見本の作成及びこれに関する試験、研究を行う者は、一定の条件に合致した発明考案に限り試験補助金の交付を申請することができます該当者で、申請しようとする方は申請者その他必要書類を五月二十五日までに市商工水産課に提出下さい。
なお、提出書類の様式その他の詳細は、同課へお問合せ下さい。

自動電話の展示と説明二十四日から

苫小牧電報電話局では、近く実施予定の自動式電話交換に備え、つぎにより自動電話展示説明会を開き、自動電話の使用方法等についてセツトによる説明及び実演を行いますので市民のみなさん多数ご来場下さい。
▽日時　五月二十四日から二十八日まで五日間、毎日午前九時から午後五時まで
▽場所　銀屋百貨店　二階

家畜税の納入にご協力下さい

道では、すでに三十三年度分家畜税の徴税令書を発付しておりますが、納税者は次により納期限までに完納されるようご協力下さい。
▽納期限　昭和三十三年五月三十一日
▽納付の場所　最寄りの郵便局又は支金庫（北海道拓殖銀行並びに北海道銀行各支店）もしくは支庁税務出張所

生活単位をメートル法に

造勝松村　長校学等高西牧小苫

メートル法による計量単位の統一も、いよいよその全面施行が近ずいてきました。それぞれの関係者によつてその普及がはかられて、徐々に切りかえられつつあります。
私共の生活に巣くつている尺貫法、ヤードポンド法等、なんとわずらわしい、複雑な単位を私共はもつていたことでしょう。それらを精算してメートル法に統一する。そして生活上の煩雑さをなくしてゆく。合理化された生活へとみちびいてゆく。こんなよいことを何故もつともつと早くもたなかつたんだろうと今思います。
長さの単位は尺やヤードから施行が近ずいてきました。それについても、今までの私共の単位の観念を切りかえることは容易なことではありません。それは徐々にかえられつつあります。
私は、メートル法に切りかえるにあたつては、先ず現在の

春の大掃除 15日から

掃除日までに全戸洩れなく

春の大掃除を、十五日から六月四日まで、家庭、職場ともに次の日程で行うことになりましたが、この機会に平素手の届かない箇所（天井裏、床下、たたみ下など）や「はえ」蚊の発生源となる便所、流尻、畜舎等を充分掃除し、または薬剤をまいて消毒して下さい。

日程（雨天順延です）

十五日＝一区、東町、鉄道区八区　十六日＝二区、三区、旭町　十七日＝四区、五区、十九日＝六区、七区　二十日＝西弥生、西町、山手町、矢代町　二十三日＝国策パルプ社宅　二十四日＝沼の端、静川、高丘　二十六、二十七日＝王子社宅　二十八日＝勇払　二十九日＝中野、糸井　三十日＝柏原、植苗トアサ　三十一日＝植苗中央、美沢、植苗南　六月一日＝植苗西、植苗北　二日＝丸山　三日＝錦岡　四日＝樽前

腸パラチフス子防注射実施

腸、パラチフスの予防注射を十二日から三十一日まで、各地区ごとに全市の満三才から六十才までを対象に無料で行います。この注射は、決して人ごとではありません。自分自身のためですから、注射日には一人も洩れなく一家揃つて下さい。

なおその際は、住所（町名、番地、連絡区、郡及び連絡員氏名。同居者は同居先氏名）をはつきりお調べの上お出で下さい。

この夏を過して下さい。なお実施期間中に注射をうけられなかつた方には六月一日午前九時から市役所で行います。

受診証未受領者は保健課へ連絡を

去る四月一日付で発行しました三十三年度国民健康保険受診証は、それぞれの地区の連絡員を通じお渡ししたしましたが、住所変更等の理由によつて左記の方々の分が返戻されて来ましたので、該当者は印鑑持参の上市役所保健課で受け取つて下さい。

なおその際は、住所（町名、番地、連絡区、郡及び連絡員

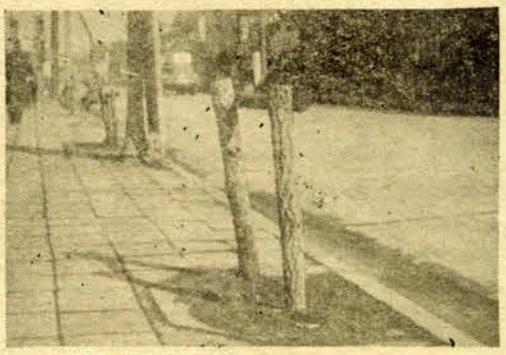
上田常次郎、矢倉寛、田村みよ、佐藤良悦、古川元正、松石川雄吉、窟永善次、梅内不三夫、中嶋信雄、渡辺栄子、中村恵賢、熊谷和男、落合四坂本惣一、山家利雄、鎌田勇志家初雄、小川利蔵、中島成下文雄、望月キクエ、角田喜雄、川代万蔵、岡本友敬、杉桃次、小玉義昭、三浦恵子、山金次、沢木金蔵、三浦久雄長谷川昌一、馬場秀夫、田中中島芳一、吉田英昭、松本一茂雄、高橋俊一、小笠原巌、郎

街路樹を

可愛がつて下さい

市では毎年街路樹を植えてきたが、心ない者のいたずらから幾くほど沢山の樹が、折られたり、引き抜かれたりしております。

初夏になつて、街ゆく人々を慰めてくれる街路樹です。みんなでいたわつて育成しましよう。



奮つて應募下さい

市勢要覧の写眞募集

市勢要覧は、当市の姿をあら題名、住所、氏名記載）ゆる分野にわたり、解説、写真、統計資料等を中心に編さんし、広く全国に紹介するために毎年発行されておりますが、これに掲載する写真を昨年に引き続き広く募集いたしますので、どなたでも奮つてご応募下さい。

応募について

❶応募資格、点数　制限なし
❷題材　当市の風土、性格等の特徴をとらえた個性のある作品を望む
❸サイズ　キヤビネ（裏面に住作五百円相当十点（賞品は入選者の希望に委ねる）
❼その他　詳細は市役所総務課（電話五五〇番）に照会のこと
❶締切及び送付先　昭和三十四年三月十日まで、苫小牧市役所総務課あて
❺発表　昭和三十四年四月一日、市公報「とまこまい」に発表するとともに入選者に直接通知する
❻賞品　入選一席参千円相当一点、二席一千円相当四点、

道民の生活水準の動向

—道民の家計を中心として—

終

伊藤森右衛門

北海道学芸大学助教授

次に住居費を見ると、家賃、地代は割合に多い。北海道の都市は発展途上で相当にこれらの負担が大きいようである住居の修繕が少ないのは北海道らしくない。給与住宅（社宅とか官舎とか）が多いのか腰が落ちついていない道民生活の一面なのかよく判らない家具什器の購入も少ない。家賃地代の高いことによるのかも知れない。

光熱費はいうまでもなく北海道の特色で全国より上回わるのが当り前である。電気料とかガス代が安くなれば、この負担が相当に軽くなる。全国に比べて道民の電化生活に点灯に高い電灯料を多く払つているうちは望めない話で、全国に比べて五カ月のうち四カわる月も多い。とにかく大きい下回わつている。光熱費を余計便つているといつても、それは文化的というか合理的な耐寒生活をたのしんでいるとはいい得ない一面が判る。被服費はこの五カ月のうちでは、春と冬が大きく上回つている。身回り品は春と暮れに多いが、衣料費に比べて全国より余り差はない。道民は衣料に多くを使うからオシヤレできないことになる。余計な話かも知れないが、道民の服装は暗くていけない。暗い色の生地を使うのは耐寒時であるかも知れないが、野性的なデザインでスタイルを作ると、際立つたアクセサリーで引立てて暗さを払つて積雪寒冷という悪条件を少しでも緩和してもらいたいものである。そこに北海道らしいローカルの実態なども数字の上からはかりうかがえるものではない私の推量もずい分入つているが、当らずとも遠からずという所でないかとも思つている❶道民の生活の改善すべき所は何か一結びにという吾身に覚えのある生活振りが出ているようでおもはゆい感じである。正確にデータを検討したわけでなく生活いことにもよるのであつて、もつとこの面で道民は考えなくてはならない。北海道はテレビの普及率がいいというが冬籠りの生活には実にいけれど、アウトドア（外の）レクリエーションの場所やサービスが少ないようである。品物の選択や購買時期などに多くの問題があつたら教えて頂きたい。

（昭和三十三年二月十三日苫小牧市公民館で行つた講演の要旨に若干加筆したものである）

市道新設工事

五月末完成の予定

元町地内

市では、元町地区の国道三十六号線南側に新らしく延長三〇五メートル、幅員五・四五メートルの道路（市道）をつくつており、今月中に完成の予定です。

この道路ができますと、火災予防上は勿論、日常の通行が大変便利となり、また、本年中に施行される国道舗装工事の際には、代替道路として大いに利用されるものとおもいます。

苫小牧市告示第二十一号

行旅死亡人の身寄りについて

昭和三十三年五月一日、苫小牧市幸町四十四番地において発見された身寄不詳の左記屍体は当市において収容しておりますので、心当りの向は、苫小牧市福祉事務所まで出頭または照会されたい。

昭和三十三年五月二日

苫小牧市長　田中正太郎

記

一、本籍地　岩手県久慈市裏町第壱地割弐拾五番地
二、住所　岩手県久慈市裏町第壱地割弐拾五番地
三、氏名　中野徳蔵
四、生年月日、性別　明治三十三年一月二十日生（当年五十八才）男
五、職業　定職なし
六、人相　丈、五尺四寸位、顔、面長、頭髪黒、長髪七三分け、中肉、やせ型、労働者風、写真有（昭和三十三年五月一日撮影）
七、所持品　現金二六〇円　認印（中野）一個、万年筆一本質札一枚、保険証書（簡易生命保険）及び保険料領収帳各一通
八、死亡の場所　苫小牧市幸町四十四番地、広東勝雄方
九、死亡の日時　昭和三十三年五月一日、午前七時十分、原因脳出血
十、仮埋葬（火葬）年月日及び場所　昭和三十三年五月二日　高丘市営墓地
十一、その他　死者は一定の職なく近親もないため、市内を徘徊し、顔見知りの家を頼り同居していたものらしく、六日朝、死亡場所である幸町四十四番地広東方に身を寄せ脳出血で死亡したものである

人口動態（五月一日現在）

▽世帯数　一二八五一
▽人口　五五三一七
▽出生　七二
▽死亡　一四
▽転入　七四一
▽転出　五三九
▽世帯数増　四六
▽人口増　二〇